

第1章

経営戦略論

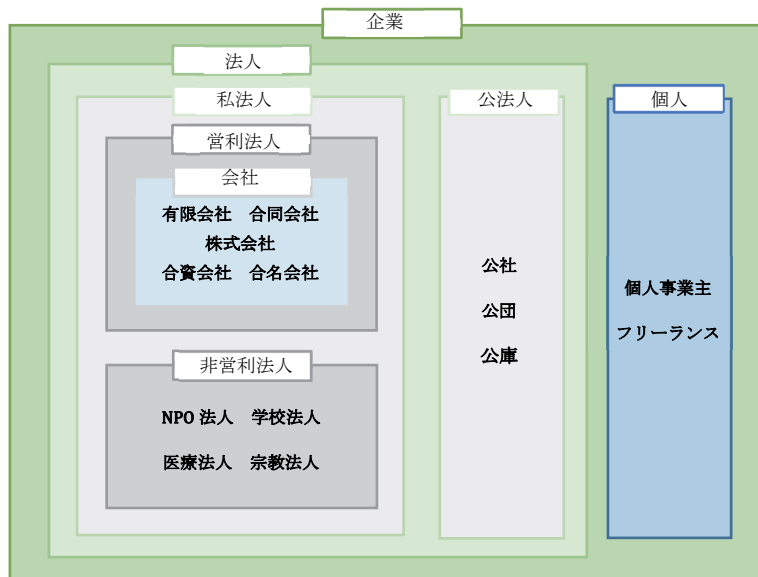
1 総論

本章では、経営戦略論について学習する。まず、企業とは何か、戦略はなぜ必要かといった経営戦略の全体像を示す。次に、全社レベルでの戦略、事業レベルでの戦略それぞれについて、設定方法や管理方法といった詳細を把握する。その後、技術経営、グローバル経営、社会との関わりといった、事業戦略を形成する上で特に重要な特色ある視点について詳細に学習する。最後に、組織間連携とファミリービジネスの2つの視点で、企業のスタイルに着目した戦略について学習する。

2 経営戦略とは

1 企業

そもそも企業とは、商品やサービスを生産・提供する組織体で、利益を追求するために設立されるものである。日常生活では企業は「会社」と区別なく使われることが多い。しかし、会社は会社法に基づき設立された株式会社をはじめとした営利法人のことを指すため、企業は会社よりも広い概念である。



多くの企業は、自身が保有する経営資源と外部から調達した資源を投入し、顧客に価値を提供する活動を重ねることで、利益を追求していく。経営資源は、大きくヒト・モノ・カネ・情報の4つに分類される。